

平成 27 年度 (2015 年度) 事 業 報 告 書

法人の名称 NPO 法人かながわ 311 ネットワーク

1 事業の成果

平成 26 年度からの継続事業の他、被災地の変化に迅速に対応し、現状に沿った活動を心がける。明日にも来るかもしれない次の災害に備えて、県内の減災活動についても整備を急ぐ。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 災害復興支援事業

ア) ボランティアバスによる被災地支援事業

今年度は募集を行ったものの、気仙沼行きへのボランティアバス運行はできなかった。

9 月に発生した、北関東豪雨災害にあたり、9 月末から 10 月初めにかけて栃木県鹿沼市へ、10 月～11 月に茨城県常総市へ緊急支援のバスを運行した。

最終的な受益者は、豪雨災害の被災者であるが、支援に行きたいと思っている災害ボランティアを、直接の受益対象者として、記載した。

緊急支援バス

日時	名称	内容	活動・作業地	受益対象者数*	従事者人員
9 月 22 日 火	栃木 1 便	北関東豪雨災害の復旧支援活動	栃木県鹿沼市	39 人	5 人
9 月 23 日 水	栃木 2 便	同上	栃木県鹿沼市	41 人	5 人
9 月 25 日 金	栃木 3 便	同上	栃木県鹿沼市	41 人	5 人
9 月 27 日 日	栃木 4 便	同上	栃木県鹿沼市	42 人	5 人
10 月 31 日 土	常総 1 便	同上	茨城県常総市	44 人	5 人
11 月 3 日 火	常総 2 便	同上	茨城県常総市	44 人	5 人
合計				251 人	

② 災害被災地との観光交流支援事業

福島県相馬市、南相馬市への買い物バスツアーを企画運行した。この事業は、産業復興支援事業のもとで実行したので、そちらの事業に記載する。

③ 災害教育・防災教育事業

2015 年度から、かながわボランティア活動推進基金 21 協働事業負担金対象事業として、「児童・生徒の防災教育推進事業を開始した。

内容	受益対象者	スタッフ
<p>① 防災教育実施状況調査</p> <ul style="list-style-type: none"> 4 月上旬 都市部・沿岸部・内陸部のモデル地域を選定し、横浜市中区・逗子市・座間市に協力依頼。 4 月下旬～7 月初旬 横浜市教育委員会及び中区の小中学校 (6 校) 逗子市教育委員会、及び小中学校 (8 校) 座間市教育委員会及び小中学校 (3 校) 趣旨の説明、調査への協力依頼を行う。 7 月 23 日～8 月 24 日 調査対象 17 校のヒアリング調査を実施。 9 月 2 日よりヒアリング調査結果のまとめ作業を 9 回実施。 3 月 報告書完成。調査実施校 17 校および 3 市教育委員会、県教育委員会ほか関係機関に配布 	神奈川県内の小中学生	4 名 ボラ延べ 40 名

<p>②先行事例の研究</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8/10 岩手県教育委員会 森本指導主事 岩手県の防災教育事業について説明を受け、質疑。 ・10/10 群馬大学片田教授 本事業へのアドバイスをいただき、質疑。 ・12/27～28 「防災教育推進連絡協議会」（高知県黒潮町にて開催）に出席。 ・2/29～3/1 新潟県の防災教育事業について意見交換と震災関連施設見学。 	神奈川県内の小中学生	3名
<p>③地域特性（沿岸部・都市部・内陸部）に応じた防災教育プログラムのモデル開発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月～2月 防災教育プログラム作成会議 21回実施。 ・県教委・市教委との調整および情報共有会議 各市教委との情報共有会議 ・各学校・関係者対象の説明会 	神奈川県内の小中学生	スタッフ3名 ボラ延べ70名

講座

日時 内容	受益対象者数	従事者人員	備考
2015年8月1日～9月20日 防災教育ファシリテーター養成講座<初級編>全4回	20人	4人	

講演活動

日時 場所	受益対象者数	従事者人員	備考
2015年5月9日 横浜市立平楽中学校 国際学習ワークショップ	33人	1人	図上訓練 DIG を行った
2015年7月27日 まめど防災講座 まめどケアプラザ	25人	1人	シニア男性向け講座
2015年11月14日 大豆戸小学校地域防災訓練ミニ講座	100人	1人	
2015年12月26日 第5回災害情報コミュニケーションシンポジウム	40人	1人	
2016年3月6日 ファミリー防災講座 旭区(はじめてのいっぽ主催)	18人	1人	

研修バス・コーディネート

日時 場所	受益対象者数	従事者人員	備考
2015年9月25日～27日 中央農業高校修学旅行	300人	1人	岩手県陸前高田市、大槌町、遠野市

④災害情報活用事業

ア) 災害情報ボランティアスキルアップ講座事業

2014年度から、他団体との連携を深め、情報を収集するために、関東ICT推進NPO連絡協議会に加盟。

「県民の学び場」としてのコミュニティカレッジに応募し、講座を開講した。

ICT月1カフェ

内容	受益対象者数	従事者人員	備考
2015年5月10日～2016年2月14日全11回 ICTに関するよろず相談、勉強会	50人	1人	かながわ県民センター11階

ボランティアコーナーチャレンジブース

内容	受益対象者数	従事者人員	備考
2014年5月10日～2016年2月14日全11回 ICTに関するよろず相談、勉強会	10人	7人	かながわ県民センター11階

ICT講座

内容	受益対象者数	従事者人員	備考
2015年5月23日～6月20日 「デジタル情報発信講座入門編」全4回	11人	5人	かながわコミュニティカレッジ講座
2015年7月18日、25日、8月1日、8日 「デジタル情報発信講座応用編」全4回	11人	5人	かながわコミュニティカレッジ講座

⑤災害被災地の産業復興支援事業

ア) バザー・イベント事業

東北グルメフェア

日時	内容	受益対象者数	従事者人員	備考
2015年 11月1日～3日	東北グルメフェア 被災地食品を試食付で紹介することで、震災の風化を防ぎ、また被災地生産者、事業者を支援する。	被災地での生産者多数 神奈川県を中心とした首都圏在住者約500人	10人	かながわ県民センター1階
2016年 3月10日、11日	3.11メモリアルイベント -東日本大震災から5年、復興の今とこれから-で展示	約100名	3人	かながわ県民センター1階
2016年 3月12日、13日	市民活動フェア参加 活動紹介と東北グルメの販売、提供	被災地での生産者多数 神奈川県を中心とした首都圏在住者約200人	8人	かながわ県民センター10階

イ) 復興キッチン事業

日付	内容	受益対象者数	従事者人員	備考
2015年6月7日	復興キッチン Vol.10「ー召しませ マルごとと石巻生産者さんとのまんまかいー復興キッチンと石巻マルシェの共催。生産者さんとの交流も。	47人	15人	さくら WORKS <関内>
2015年7月18日	復興キッチン Vol.11 料理教室形式で「メカカレー」	12人	5人	フォーラム 南太田
2015年10月3日	復興キッチン「相馬買物バス」 相馬、南相馬への買物ツアー	13人	5人	相馬、南相馬
2015年10月17日	復興キッチン Vol.12 講演会+復興バル「大槌にまつわるお話と大槌のお酒を楽しむ会」	25人	8人	さくら WORKS <関内>

(2)その他の事業

なし